

Ottobock and International Paralympic Committee London 2012 'Passion for Paralympics' Exhibition

オットーボック 国際パラリンピック委員会共催 2012 ロンドン大会展示イベント
「パラリンピックへの情熱」

オットーボック・ヘルスケア社と国際パラリンピック協会（IPC）は「勇気」「意志の強さ」「創造性」「平等」などのパラリンピックの価値観を広め、ロンドンパラリンピック競技大会への期待感を高めるために、特別展示を行っています。

この展示では、1988年から続くオットーボック社のパラリンピックへの関わりと、オットーボック社のロンドン大会での義肢、装具、車椅子の公式修理サービスにも触れています。さらに、ロンドン郊外のストックマンデビル病院で行われた障害者のスポーツ大会から始まったパラリンピック競技大会の歴史も展示されています。

また、ハンドサイクル、競争用の板バネ義足などハイレベルな競技を可能にする最先端テクノロジーも紹介されており、またオットーボック社のミケランジェロハンド、C-Leg、ジニウム義足システムなど競技者の日常生活をサポートする製品を見ることもできます。体験型の機器展示のコーナーでは、競争用義足を使用するパラリンピック競技者がいかに屈強であるかと実感することができ、また、ハンドサイクルでスピードを競うこともできます。



展示内容

- ・ 参加者への愛国心に満ちた声援—チャンネル4が作成した英国パラリンピックチームを称え、応援するビデオを見ることができます。
- ・ ハンドサイクルの体験コーナーではパラリンピック選手の記録に挑戦することができます。
- ・ 陸上競技用板バネ義足を折り曲げることで、パラリンピック競技者、ハインリッヒ ポポフ選手（ロンドン大会では100メートル走と走り幅跳びに出場）の一步一步が要する力を体感し、競うことができます。
- ・ ライトの点滅により浮かび上がる「ウォーカー」は、性別、体重、その時の感情による人間の歩き方の違いを模倣します。また、スライダーを動かすことにより特定の状況下で人がどのような歩き方をするかを見ることができます。
- ・ シンプルなメカニズムの膝継手とカーボン製板バネを組み合わせた競技用義足とマイクロプロセッサでコントロールする膝継手、ジニウムバイオニック義足システムとの違いを比べてみましょう。ジニウムは、複雑なセンサーシステム、ジャイロスコープ、加速度計により自然な歩行を可能にし、毎日の生活におけるモビリティを提供します。
- ・ パラリンピックの競技者をサポートするために、あなたの情熱をパネル（ファンウォール）に書いて投稿してください。

展示会場

7月28日～8月12日	ウェストフィールド ロンドン 4006 Ariel Way London, W12 7GF England	月曜日～土曜日 10:00 - 22:00 日曜日 11:00 - 21:00
8月30日～9月9日 (パラリンピック競技大会のチケットをお持ちの方のみ入場可)	オリンピック・パーク内 Prestige Pavilion Stratford London E20 England	月曜日～日曜日 09:00 - 22:00 (入館は21:30までになります) 9月9日は14:30までの開館となります。

最新のオープン時間に関しては、

<http://passion.ottobock.com/home> をご参照ください。

問合せ先

メディア、障害者スポーツ関係者の方のご来場を歓迎いたします。

事前にCharlotte Rowland (Tel:+44(0)1225 471202, e-mail: charlotter@mediasafari.co.uk) までご連絡いただければ見学予約をすることができます。また、オットーボック・ジャパン(株) 赤松、樋詰、佐竹 (ottobock@ottobock.co.jp 03-3798-2113)までご連絡いただければ、ロンドンの担当者 と連絡し、見学ツアーを設定させていただくこともできます。